

## 京都府住生活基本計画の改定（中間案）に係るパブリックコメントの要旨

- 意見募集期間：令和3年12月22日（水）～令和4年1月11日（火）
- 意見提出者数：6名、11件
- パブリックコメントの要旨及びこれに対する考え方：下記のとおり

項目	意見の要旨	対応状況 (考え方)
<p>【応援】 住宅政策の推進について</p> <p>A氏-N0.1</p>	<p>これからの住宅政策については、新型コロナウイルスの影響などの新しいニーズや傾向を住宅政策に反映させて、社会経済情勢の変化にうまく対応し、府の新たな魅力は発揮させて欲しい。</p>	<p>応援ありがとうございます。御意見のとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大により、住まい・住環境への感心はさらに高まってきていると考えており、目標4にも位置づけていますが、地域での主体的な取り組みを支援して地域特性や地域力を生かしたまちづくりを進めるとともに、地域外の様々な人を受け入れることで、移住者や地域で活躍する関係人口等が住民とともに地域社会の担い手として活躍できる地域づくりを推進していきます。</p>
<p>【提案】 公営住宅の供給について</p> <p>A氏-N0.2</p>	<p>公営住宅の役割は重要だが、全国と同様京都府にも空き家がある。環境保護の観点からも公営住宅を新たに建てるのではなく、既存の住宅ストックを有効に活用する視点も必要ではないか。</p>	<p>御意見のとおり、空き家の増加を踏まえ、既存の住宅ストックを有効活用することも必要と考えており、計画にも既存ストックの有効活用との観点を追記します。</p> <p>なお、公営住宅の供給については、URとの連携や民間賃貸住宅の活用を図りつつ、府内の地域で異なるこれらの住宅市場の事情に応じた、きめ細やかで柔軟な取り組みを進めていくこととしています。</p>
<p>【応援】 空き家対策について</p> <p>B氏-NO.1</p>	<p>空き家対策には、発生防止も含めた様々な取り組みが重要なのでもっと進められたい。また最終的には撤去が必要になることもあるので空き家の撤去に関する計画も必要ではないか。</p>	<p>応援ありがとうございます。御意見のとおり、空き家対策には、まずは周辺の居住環境に悪影響を及ぼす空き家の発生を防止することが重要と考えており、所有者への啓発や地域住民等と連携した見守りや管理等の取り組みを進めていきます。</p> <p>なお、管理不全となった空き家については、空家特別措置法に基づく市町村空家等対策計画において、各市町村が撤去等も含めた取り組み方針等を定め対策を推進しています。</p>
<p>【表現】 わかりやすい表現方法について</p> <p>B氏-NO.2</p>	<p>既存ストックの流通促進は積極的に進めていく必要があるので、施策など具体的に記載した方がいいのではないかと。また、重複してわかりにくく見える部分があるので表現方法を見直してはどうか。</p>	<p>御意見を踏まえ、それぞれ施策の目的や具体的な取り組みの内容についてわかりやすい表現方法とします。</p>

項目	意見の要旨	対応状況 (考え方)
<p>【応援】 空き家活用 促進に関する こと</p> <p>C氏-N0.1</p>	<p>移住の支援や空き家改修支援制度の情報を総合的に提供することは、空き家の活用促進に有効なので早期に取り組んで欲しい。また、例えば子育て世帯の住宅ニーズとしてある治安の良さや交通利便性については住宅政策だけでは解決は難しいのではないかと。</p>	<p>応援ありがとうございます。京都府では移住に関して様々な相談ができる窓口を設置していますが、今後も、総合的な情報提供を進め移住を支援していきます。</p> <p>また、住まいに関するニーズ・課題への対応は、様々な分野が関係していることから、住生活基本計画に加え少子化対策基本計画や高齢者居住安定確保計画など、住生活に関連するその他の計画とあわせて各種施策を推進していきます。</p>
<p>【提案】 住宅政策の 推進体制に 関すること</p> <p>C氏-N0.2</p>	<p>関係者が連携して施策を推進するためには、情報共有が必要であり、京都府からは適切な情報提供を進めてほしい。</p>	<p>御意見のとおり、住宅政策を進めるには、府や市町村、住宅関連事業者、各種団体など各主体がその役割を認識しつつ、連携・協力を図ることが必要です。京都府においても地域住宅協議会や居住支援協議会などで、関係者間での協議や情報共有、連携を進めていきます。</p>
<p>【表現】 わかりやすい 表現や書き ぶりに関して の意見</p> <p>C氏-N0.3</p>	<p>2章 住生活をめぐる現状と課題における表や図に凡例を加えるなど、よりわかりやすい表現や書きぶりへの御意見</p>	<p>御意見を踏まえて、図表の凡例を追加するとともに、句読点も含めてよりわかりやすい表現とします。</p>
<p>【提案】 既存ストック の流通促進 等について</p> <p>D氏-N0.1</p>	<p>既存住宅ストックの流通促進については、地方公共団体と宅建業などの関係団体が十分連携をとって施策を検討することが必要ではないかと。また民間空き家を借り上げ公営住宅などとして整備するなどにより、新たな居住者に安心感を待たせて空き家の活用を促進することも必要ではないかと。</p>	<p>御意見のとおり、公的主体に加えて住宅関連事業者、NPO等の関係者がそれぞれの役割に応じ連携して施策を進めることが必要と考えており、個別施策の実施にあたっては関係者間の情報共有や連携を十分に進めます。</p> <p>また、京都府はもちろん、各市町村においても市町村空家等対策計画等により空き家等の活用促進に取り組んでおり、今後も移住促進も含めて、地域特性を踏まえた空き家の活用を進めていきます。</p>

項目	意見の要旨	対応状況 (考え方)
<p>【表現】 京都府の住宅を取り巻く状況について(統計)</p> <p>D氏－ N0.2</p>	<p>既存住宅ストックの活用や災害への対応という点では、住宅の築年数も踏まえる必要があるため、建築年を視点とした既存住宅ストックの分析結果の掲載が必要ではないか。</p>	<p>御意見のとおり、既存ストックの活用促進策の検討には、築年数別の既存住宅ストック等の状況も踏まえる必要があると考えております。府内の地域別の既存住宅ストック状況、また、耐震改修等の促進においても築年数別の住宅ストックの状況等を分析しております。</p> <p>なお、基本計画2章の住生活をめぐる現状と課題には、読みやすさも考慮し、統計分析の結果の一部を掲載しています。</p>
<p>【提案】 空き家の活用と移住促進について</p> <p>E氏</p>	<p>学生や移住者などで経済的に困っている人に空き家を低価格で提供する仕組みがあれば、空き家の解消に加えて地域活性化にも繋がるのではないか。</p>	<p>京都府では、京都移住促進プロジェクト事業などによって、空き家改修補助など移住者への支援に取り組んでおり、引き続き、市町村と連携して取り組みを進めます。</p>
<p>【提案】 公営住宅の空き住戸等の活用について</p> <p>F氏</p>	<p>民間にも広がることを期待し、まずは公営住宅の空き住戸を、コレクティブハウスなどの居住者同士が疑似家族のように協力しあえるコミュニティの生成に活用してはどうか。また空き住戸の活用にあたっては、様々な関係者の意見も聞きながらNPOや民間業者の力を利用することがいいのではないか。</p>	<p>御意見のとおり、公営住宅を地域力向上や地域コミュニティ活性化などにも活用していくこととしています。</p> <p>また、公営住宅の目的外使用許可の活用などにより、若者等の入居促進やグループホーム開設による福祉機能の強化など、コミュニティ活性化に繋がる施策を京都市と連携して取り組むこととしています。</p>